

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：広島県 三原市

◆コンセプト：健康・生活・仕事・つながりの充実による 「欲張りなセカンドライフ」の実現

市内に居住するシニア層向けに、生きがいや収入を得ることや自分も周りも幸せにするような「欲張りなセカンドライフ」の実現につながる基盤を構築するとともに、これらを通じた健康寿命の延伸やシニア層が地域で活躍する環境づくりを行い、人口減少・高齢化に対応する社会をめざす。

<特徴>

「①健康」を基盤に、「②生活」と「③仕事」の充実、これらをつなぎ付ける「④つながり」の4つを本事業の基本方針として策定し、これらにつながる各種取組を実施。

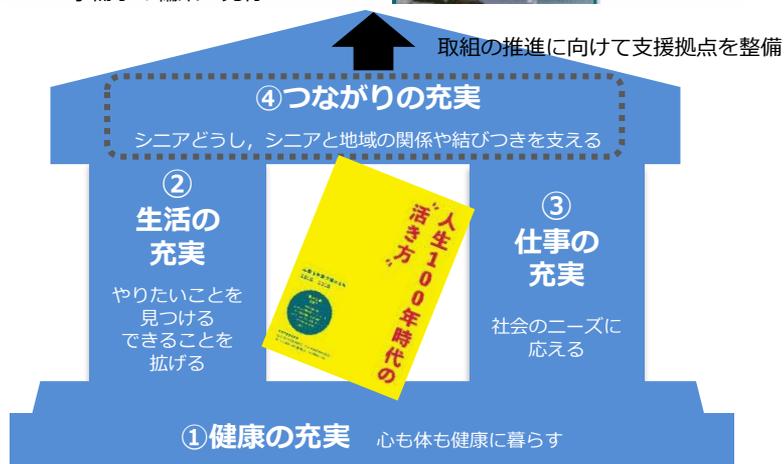
【生涯活躍のサポートステーション (Connect)】 コネクト

・上記の実現に向け、シニアの相談に応じたり、交流を促進したりするため、市民の幅広い相談に応じる拠点「Connect」をNPO法人が整備・運営。

- ①情報×交流スペースの提供
 - ・・・相談窓口、交流スペース 設置等
- ②シェアスペースの貸出
 - ・・・コワーキングスペース等
- ③生涯活躍の取組に関する情報発信
 - ・・・小冊子の編集・発行



取組の推進に向けて支援拠点を整備



◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- Connectにおいて次の取組を実施
 - 情報×交流スペースの提供
 - コワーキングスペースの貸出

【今後の展開】

- NPO法人ミライディアが市民の生涯活躍を支援する拠点施設の運営を担うとともに、市民の交流につながる取組の支援を行っていく(自走化)

左図「④つながり」関連

- シニア編集室の取組
生涯活躍を実践する市民を、シニア編集室(市民有志6名で組織)が取材・作成した小冊子で紹介。



「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 大人の就活マッチングサービス(お試し就労)

【今後の展開】

- これまでの取組をNPO法人ミライディアに引き継ぐとともに、スキルアップセミナーの開催など、取組の充実を図る

左図「③しごと」関連

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 生きがい感や生活満足度などを高める取組として、活動日記を用いた講座を開催。日記のプログラム策定、講師となれるサポーター育成や地域での講座展開を実施

【今後の展開】

- 市民団体が中心となり、活動日記の取組を実践し、地域へ活動を広げていく
- ★平成30年度に実施した研究について学術誌「作業療法」で最優秀論文賞を受賞

- 市内に立地する県立広島大学との連携による、健康づくりやさまざまな活動の幅広い入口となる啓発講座の開催

- 今後も県立広島大学と連携し、シニア世代のニーズに合わせた、知的好奇心も充足できるような講座の開催を検討

左図「①健康」「②生活」関連



コミュニティへの人の流れ

- それぞれの取組を普及させ、三原市が健康で欲張りなセカンドライフを送れるまちであることを市内外にアピールすることで、シニア世代の移住・定住へつなげる



- ・人口：87,438人 (R6年3月31日時点)
- ・H27.10 三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- ・R2.3 第2期三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- ・地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金(H29 第1回)活用
- ・Connect(事業を通じて設立)運営主体：NPO法人ミライディア